

委員	意見の有無	意見番号	資料名等	質問・意見内容	回答
金子 勝雄	なし				
林 和明	あり	①	プレゼンテーション資料	生活支援の「おでかけ3」については、貴プラザの粘り強い支援が大きな力になったように思われる。今後は利用者の拡大への取組みに期待する。	日頃より活動へのご理解・ご支援ありがとうございます。地域の方々の思いを共に進めていきたいと考えています。さらに利用者・協力者を拡大することを目的にテーマソングの作成やホームページの立ち上げに取り組んでまいります。
西岡 茂	なし				
有村 知里	あり	①	プレゼンテーション資料	地域のニーズに取り組んだ大変すばらしい事業だと思う。ただ、現在新型コロナウイルスの影響がある中で、今後どのように運営していく予定なのか。運営する場合の安全対策についても教えてほしい。	まず6月中に実行委員会を開催し関係者で情報を共有・検討します。公共交通機関（バス等）やタクシーでのコロナウィルス感染防止対策を参考に①窓を開ける②乗車前の体調確認（ドライバー・添乗員・利用者）手指消毒・車内等のアルコール消毒・マスク着用の徹底③密接にならないよう利用定員を減らす④利用者の氏名等の把握などを検討していきます。
石井 忍	あり	①	プレゼンテーション資料 p.3 地域の魅力	二つ目の魅力として福祉施設がこの地域には多いことが魅力とされているが、インフォーマルな相談だけではなく、連絡会議のような情報共有できるものは定期的で開催されているか。（6ページでも触れられていますが）	8施設で第3地区所長会（第3地区にある障害の施設の所長会・1回/2月）・自立支援協議会（概ね1回/月）・地域センター会議（西区内の地域包括支援センター・障害施設・子育て支援拠点などの会議・1回/月）の定期開催を行っております。子どもから障害、高齢と様々な施設があり、西区内の福祉への理解を進め、また人材募集を行うために「にしよこ就職フェア」の開催、さらに制度の狭間を救うためにお互いの連携を進め、課題解決に取り組んでいます。
石井 忍	あり	②	第三者評価ホームページより	ヨガの教室への希望者が多いとあるが、こちらの参加者をボランティアに結び付けるような工夫はとっているか。	ケアプラザ主催の自主事業として実施していたヨガ教室は、地域の方々の主催でヨガサークルへと発展し、現在、活動しています。このヨガサークルへ地域ケアプラザの自主事業やデイサービスでのボランティア活動をご案内したところ、講師・参加者共にボランティア活動への関心が高く、積極的にご協力をいただいています。 また、サークルに新規に加入される65歳以上の方には『よこはまシニアボランティアポイント』の取得をお勧めしています。
武田 容子	なし				
竹下 淳子	なし				
深野 博子	あり	①	生活支援体制整備事業 p.25 移動支援バス「おでかけ3」のこれから	新型コロナ感染の拡大で、運行が停止しているが、継続して運営してほしい。新たな人とのつながりの方法を地域の方々と一緒に広げてほしい。	自粛期間中も運行再開について地域の方よりお問い合わせがありました。移動支援バス『おでかけ3』は福祉事業であるとともに、生活を支える移動手段になり得る可能性があると考えます。前述の通り、コロナウィルス感染防止対策を検討しながら、出来るだけ早い運行再開を目指したいと実行委員会の方々と思いを共有しております。

委員	意見の有無	意見番号	資料名等	質問・意見内容	回答
深野 博子	あり	②	<p>団体の状況 p.9 お客様ファースト 災害時に備えた事業継続計画の策定</p>	<p>福祉避難所に指定されているが、感染症対策も含め、具体的な内容を教えてほしい。</p>	<p>避難所開設時職員を招集のうえ、当地域ケアプラザで策定した「福祉避難所開設マニュアル」に基づき、福祉避難所を開設運営します。横浜市からの防災用品の他、法人としてもマスク、消毒液などの準備もしています。西区内では、福祉避難所情報共有システム活用訓練を通し緊急時に備え、それぞれの施設の情報共有をしております。市から配布されている災害時優先携帯、充電ステーション用発電機、第3地区から配布されているトランシーバーの活用なども考えていきます。</p> <p>今回のコロナ感染について、新しい生活様式に則り、地域防災拠点では避難生活を送ることが難しい方々を前提に、地域ケアプラザとして、手指消毒や施設の消毒、換気等に努める他、検温や3密回避のためのルール作りについても、行政とも相談して詰めていきます。</p>